

2016年8月5日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報・CSR セクション**BP Berau 社向けタンガーLNG プロジェクト第3系列のEPC業務を受注**

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市、代表取締役社長:澁谷 省吾、以下「当社」)は、インドネシアの現地エンジニアリング会社である Tripatra 社、当社、Saipem 社および Suluh Ardhi Engineering 社(以下「SAE 社」)より構成されるジョイントベンチャー(以下「CSTS」)が BP Berau 社よりタンガーLNG プロジェクト第3系列の設計・調達・建設(EPC)業務を受注しましたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 顧客名 : BP Berau 社 (英国 BP 社のインドネシア現地法人)
2. 建設地 : インドネシア共和国西パプア州
3. 契約内容 : 年産 380 万トンの天然ガス液化(LNG)プラントに係る設計・調達・建設(EPC)業務
4. 完成時期 : 2020 年
5. 遂行体制 : 当社、Tripatra 社、Saipem 社、SAE 社によるジョイントベンチャー
6. プロジェクト概要 :
本プロジェクトは、BP Berau 社がインドネシア共和国西パプア州にある同社既設 LNG プラント(380 万トン/年 x 2 系列)に第3系列を増設するものです。

CSTS は 2016 年より本プロジェクトの EPC 業務を遂行して参ります。

当社はインドネシアにおけるアルン LNG やボンタン LNG のプラント建設実績をはじめとする世界の LNG 業界最多の建設実績を誇るリーディングコントラクターであります。

この豊富な LNG プラント建設実績で培った知見・ノウハウを活かし、本業務を遂行してまいります。

以上

この件に関するお問い合わせ先 : IR・広報・CSR セクション 塚本 朋之 / 横田 令子
電話: 045-225-7734 FAX: 045-225-4962
URL: <https://www.chiyoda-corp.com/contact/index.php>